

## 【 注意事項 】

### 1. 競技規則について

この記録会は、2017年度日本陸上競技連盟規則及び大会申し合わせ事項により実施する

### 2. 練習について

(1) 練習は、サブトラック(競技場南の手柄山中央公園)で行う。ただし、フィールド競技の練習は禁止とする。

フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示に従って競技場内で行う。

(2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りにする。

ア) レーンが少ないので、サブトラックでのジョグはしない。

イ) レーンは左周りのみで、逆走はしない。

ウ) ハードルの練習は西側(直線5レーン)の外側2レーンで行う。

エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

### 3 招集について

(1) 招集場は第1ゲート入り口付近に設ける。

(2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄を参照すること。

(3) 招集の手順について

ア) 招集開始時刻に招集場で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイク等の点検を受ける。

イ) 点呼の代理人は認めない。ただし2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が2種目同時出場届(競技者係が用意しているもの)を競技者係に提出し、招集を受けることのできない種目の点呼を事前に受けておく。その場合に限り、招集時刻の点呼に代理人を認める。

ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点の役員に返却すること。

エ) 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。

### 4 競技について

(1) レーン、試技順はプログラム記載順とする。

(2) 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

男子	練習1m50	1m50-55-60-65-70-75-80	以降3cmずつ上げる
女子	練習1m20	1m25-30-35-40-45-50	以降3cmずつ上げる

## 5 競技用具について

- (1)競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2)やりは自己のものを使用する場合は検査を受け、検査後は主催者で預かり出場者全員で共有できるものとする。

検査時間:12:30(男・女) 検査場所:ロビー

## 6 その他

- (1)競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (2)競技中に発生した傷害については、応急処置は行なうが主催者はその責任を負わない。
- (3)貴重品の管理は、各自で責任をもって行うこと。取捨物についてはアナウンス室で預かる。
- (4)ナンバーカードは、登録番号を使用し、24cm×20cmの大きさの白布で各自が作成する。  
(数字は2cm幅で2枚作成)  
(男女共3000m、5000m、10000mは兵庫県実業団ナンバーカードを使用(胸・背・腰))
- (5)スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (6)ゴミは各自で持ち帰る。

## 7 事務連絡

- (1)個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、メインスタンド下ロビーに設置する。
- (2)競技場に駐車場はありません。駐車については、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。(普通車1日200円)
- (3)競技場の開門時刻は、8:00です。交通妨害や事故防止のために、早朝より玄関前に並ばないよう注意して下さい。